

# 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会

## 第4回情報提供・相談支援部会報告

日時 ; H26.12.1 13:00-16:00  
国立がん研究センター 国際交流会館

1. 就労支援・生活設計・復職支援の好事例紹介  
県レベルで社労士を病院に派遣の関わり（石川）  
H23よりうけざらとして企業の協力 法人会5400参加(静岡)  
ウイッグ購入資金援助（山形）
2. がん相談支援センターの活動におけるPDCAサイクルの確保  
形から質へ 各病院へアンケート実施し、相談支援活動の進捗調査、活動の見える化し、相談支援センターの質の改善。  
\*今後国の部会にWGを設置し、相談支援センターのありかた研究する
3. 各地で行われている相談支援センターのフォーラム研修会  
関西地区だけ未開催。H28.1.23 近畿 相談支援センターフォーラム
4. 検索システム  
各施設の相談支援に対するサポート事業として、がん対策情報センターが以下の2項目について検索システムを開発、都道府県がん診療連携拠点病院を対象に周知の為の研修会を行った。  
(ア) 臨床治験 すべてが見られるわけではない。多施設共同試験がもれている。企業治験も漏れています。前者を改善。  
(イ) 希少がんの情報、都道府県拠点で調べられる。相談員レベルで病院紹介をするのは危険。
5. 系統的・継続的な研修機会の提供 相談員育成  
(ア) 相談員研修の認定施設を作り、中央以外でも育成できるようにする。  
(イ) 相談員の質の向上 ガイドブックの作成  
(ウ) 現在行っている基礎研修1・2のE-learning化をH27年度より目指している。